

Formula SAE Japan Awards

総合成績

| 順位 | Car No. | 学校名 | Total Score |
|----|---------|----------|-------------|
| 1 | 6 | 京都工芸繊維大学 | 913.57 |
| 2 | 3 | 京都大学 | 760.26 |
| 3 | 13 | 日本自動車大学校 | 673.33 |

総合表彰

| 賞名 | 受賞校 | 概要 | 提供 |
|---------------|---|---|-------------|
| 総合優秀賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 京都大学 3位: 日本自動車大学校 | 全ての審査に参加し、総合得点が上位3チーム | 小野測器 |
| 経済産業大臣賞 | 京都工芸繊維大学 | 全ての審査に参加し、総合得点が最も高いチーム | 経済産業省 |
| 国土交通大臣賞 | 静岡理科大学EV | 全ての審査に参加し、EVクラスに於いて総合得点が最も高いチーム | 国土交通省 |
| 静岡県知事賞 | 日本工業大学 | 静的審査、耐久走行を除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が最も高いチーム | 静岡県 |
| 掛川市長賞 | 京都工芸繊維大学 | 動的審査の得点が最も高いチーム | 掛川市 |
| 袋井市長賞 | 京都工芸繊維大学 | 静的審査の得点が最も高いチーム | 袋井市 |
| 日本自動車工業会会長賞 | 京都大学 千葉大学 新潟大学 日本自動車大学校 茨城大学 九州工業大学 埼玉大学 山陽小野田市立山口東京理科大学 帝京大学 工学院大学 日本工業大学 富山大学 ホンダテクニカルカレッジ関東 東京都立大学 静岡理科大学EV トヨタ東京自動車大学校EV | 全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム(書類遅延及びエンデュランス完走後の騒音ペナルティーが無いこと) | 日本自動車工業会 |
| 日本自動車部品工業会会長賞 | 京都工芸繊維大学 | エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム | 日本自動車部品工業会 |
| ICV総合優秀賞 | 京都工芸繊維大学 | 全ての審査に参加し、ICVクラスで総合得点が最も高いチーム | JSAE |
| EV総合優秀賞 | 静岡理科大学EV | 全ての審査に参加し、EVクラスで総合得点が最も高いチーム | ピューズ 静岡県 |

種目別表彰

| 賞名 | 受賞校 | 概要 | 提供 |
|------------|---|------------------------------|------------|
| デザイン賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 大阪大学 3位: 名古屋大学EV | デザイン(設計)の得点が最も高いチーム | 東京アールアンドデー |
| コスト賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 京都大学 3位: 神戸大学 | コスト・製造審査の得点が最も高いチーム | NOK |
| プレゼンテーション賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 岐阜大学 3位: 大阪大学 | プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム | JSAE |
| 加速性能賞 | 1位: 千葉大学 2位: 京都工芸繊維大学 3位: 日本自動車大学校 | アクセラレーション(加速性能)審査の得点が最も高いチーム | 住友ゴム工業 |
| スキッドパッド賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 名城大学 3位: 千葉大学 | スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム | JSAE |
| オートクロス賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 名城大学 3位: 岐阜大学 | オートクロス審査の得点が最も高いチーム | JSAE |
| 耐久走行賞 | 1位: 京都工芸繊維大学 2位: 京都大学 3位: 名城大学 | エンデュランス(耐久走行)審査の得点が最も高いチーム | JSAE |
| 省エネ賞 | 1位: 静岡理科大学EV 2位: トヨタ東京自動車大学校EV 3位: 日本工業大学 | 消費効率審査の得点が最も高いチーム | 日本ミシュランタイヤ |

特別表彰

| 賞名 | 受賞校 | 概要 | 提供 |
|------------|-------------------------------------|---|--------------|
| スポーツマンシップ賞 | 日産京都自動車大学校 | スポーツマンシップ・マネージメント・安全等の評価が高いチーム | 大会実行委員会 |
| ルーキー賞 | ICVクラス:該当なし EVクラス:静岡大学EV | 日本大会初参加で総合得点が最も高いチーム | 大会実行委員会 |
| ジャンプアップ賞 | 1位:京都工芸繊維大学 | 全ての審査に参加し、前回大会比で最も総合得点を向上させたチーム | 袋井商工会議所 |
| 最軽量化賞(ICV) | 大阪工業大学 | エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム | 深井製作所 |
| 最軽量化賞(EV) | 静岡理科大学EV | | |
| CAE 特別賞 | 1位:京都大学 2位:名古屋大学EV 3位:同志社大学 | CAE技術を効果的に活用し効率よく優れたデザインを実現したチーム | アルテアエンジニアリング |
| ベスト三面図賞 | 1位:豊橋技術科学大学EV 2位:京都大学 3位:大阪大学 | 設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム | 東京アールアンドデー |
| ベストエアロ賞 | 1位:京都大学 2位:京都工芸繊維大学 3位:東京農工大学 | オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム | 東京アールアンドデー |
| ベストコンポジット賞 | 1位:大阪大学 2位:京都大学 3位:豊橋技術科学大学EV | 軽量化、強度/剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム | 東レ・カーボンマジック |
| エルゴノミクス賞 | 1位:京都大学 2位:茨城大学 3位:京都工芸繊維大学 | レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム | ブリッド |
| ベスト車検賞 | 1位:九州工業大学 2位:東京大学 3位:名古屋工業大学 | 車検書類(SES)合格評価の最も高いチームのうち、総合得点の最も高いチーム | アネブル |